

ひがししらかわ



東白川

村食生活改善

推進協議会のOGが

集う『リフレッシュの会』

による弁当作りが3月30日、はな

のき別館で行われました。会員らは役割

を分担して、蓮根の落とし焼き、豚ひき肉のし

ぐれ蒸し、ポークマリネなど6品を調理し、容器に盛

り付けていきました。

また、出来上がった86食の弁当は、村に住む75歳以上の独り暮らしの方と、80歳以上で夫婦二人暮らしの方々の夕食としてその日に届けられました。

4

平成17年度当初予算総額

37億6,060万円

平成17年3月15日、平成17年第1回東白川村議会定例会において平成17年度各会計当初予算が可決されましたので、その内容をお知らせします。なお、当初予算総額では前年度より6,490万円の減額（1.7%減）となりました。



一般会計歳入：23億5,900万円（前年比0.8%減）



■穏やかで素朴で、温かい村民性を武器に、村民全員で都市との交流を進め、元気な地域を築いていきます

■長い間の縦割り行政・行政主導の村づくりから、村民一人ひとりが参画して、民間主導の村づくりをすすめます

この2つをスローガンに掲げ、村民全員が村づくりに参画できる体制を築いてきます。

■環境を守り、きれいで住みよい村をつくりま

浄化槽の整備率は七五・三％（六百七十八世帯）となり、村の排水計画を大きく上回りました。更に、未整備の二百七世帯について受益世帯の要望に対応していきます。協定集落活動、森林整備地域活動の支援により遊休農地防止対策や森林機能の向上を図り、景観保全対策を積極的に進めます。また、

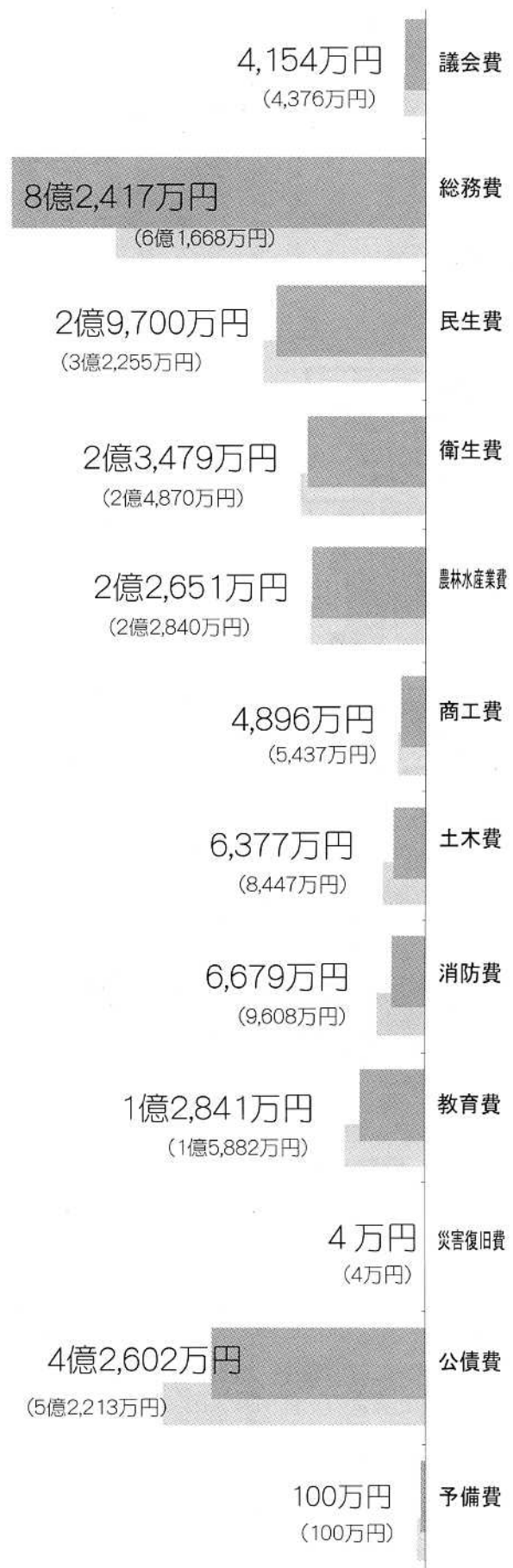
全県花街道整備事業を起爆剤とした環境整備に努めます。

■地域資源を活かした産業振興をすすめます

ぎふクリーン農業生産流通総合整備事業として、茶樹植栽による茶生産量の確保とハウス洗浄機の整備によるトマト生産組合を支援。森林づくり交付金で作業路を整備することにより、間伐撫育の促進、

※（ ）内の数値は前年度当初予算額を示しています

一般会計歳出：23億5,900万円 (前年比0.8%減)



※ () 内の数値は前年度当初予算額を示しています

搬出コストの削減を進めます。

また、(株)ふるさと企画を中心とした東白川村里山アカデミーを設立し、新たなサービスの商品化を図ります。

■おだやかに生まれ、育ち、老いる体制の整備をすすめます

一年間に六十人の出産を目標として母子保健センターの助産部門の啓発・運営に力を入れていきます

す。また、少子化に伴いみつば保育園と越原保育園が統合し、保育士の適正配置、延長保育・一時保育の充実を図ります。

配食サービスなどによる独居高齢者の安否確認体制の確立や、社会福祉協議会との連携による居宅介護体制の充実、村民の健康管理を促進すべく成人保健事業の充実による病気の予防と早期発見を指します。

■魅力ある地域活性化をすすめます

平成十五年度に採択を受けた情報通信基盤整備整備事業は今年度で完成し、来年度の開局を目指した体制を整備します。

山・川・海を思いやりの森造成事業や村の四大イベントなど、“温かくもてなす体制”を基本に民間活力を活かした体制を整備するとともに、平成十六年十二月に認可を受けた『NPOつちのこ村』

により白川流域連合、都市との交流事業などを実施します。また、エコトピア政策に換わる“みどりの健康住宅”制度を推進します。

■青少年の健全育成と余暇活動を支援します

“生きる力”を養うための教育環境の整備や、中学生のオーストラリア海外研修に代わる国際交流ふれあい事業を実施し学校教育を

支援します。

また、コミュニティ助成事業により檜茶太鼓保存会と歌舞伎保存会の備品整備に補助をします。

■便利で安心して暮らせる村を築きます

長滞バイパスの整備促進、予防治山事業、広域中山間事業、森林基幹道や広域農道の工事など、国県直接事業を整備促進。早期完成を目指します。

また、国県の補助を受けて、民家の耐震診断を促進します。

■村財政の健全化と生き残り改革

厳しさを増す財政難を乗り切るため、経常経費の節減に加えて保育園の統合、各種利用料金の見直し、職員の削減と賞与の20%カット、特別職の給与3%・賞与20%カット、村議会議員の賞与20%カットのほか効率化による各種事業の廃止など村の生き残りをかけた改革を推進します。

また、地籍調査による村土の明確化、法定外公共物の払い下げに係る事業を推進します。



特別会計予算総額は、前年対比3.2%減の14億160万円。

介護療養型医療施設が本格稼働したことにより、介護保険特別会計と国民健康保険特別会計が増額。反対に老人保健特別会計では、老人保健法の改正から対象人数の減少による減額と、病院事業会計では、病院改革委員会の協議内容を尊重し、スリム化による圧縮予算になりました。

特別会計合計額

14億4,850万円



14億160万円

(前年比 3.2%減)

介護保険特別会計

1億6,780万円

2億680万円

(前年比 23.2%増)

介護サービスの多様化と基盤整備とともに認定者数は増加しており、前年度対比23.2%増の予算を見込みました。今後、サービスの安定供給と健全な会計運営推進に向け努力します。

老人保健特別会計

4億4,070万円

3億8,800万円

(前年比 12.0%減)

法改正により対象年齢が引き上げられ、対象者は前年度より30人少ない680人を見込みました。

今後、更に保健・医療・福祉の連携を図り、元気な長寿村を目指します。

国民健康保険特別会計

2億8,900万円

3億900万円

(前年比 6.9%増)

景気低迷の影響や事業所退職者の増加から加入者の増加を見込み、前年より2千万円多く予算を編成。また、歳出では療養諸費、高額医療費を増額し計上しました。

病院事業会計

4億540万円

3億6,240万円

(前年比 10.6%減)

厳しい財政状況から、レントゲン部門の廃止、職員の賞与と賃金の一部削減、医療機器の更新を行わないことにより支出を削減。“最少の経費で最大の効果”を目指します。

下水道特別会計

1,200万円

1,510万円

(前年比 25.8%増)

独立採算制を基本とした平西・平東・平中・宮代地区では、各組合の運営の健全化・効率化により安定した経営を堅持しています。今後万全を期した維持管理を推進します。

簡易水道特別会計

1億3,360万円

1億2,030万円

(前年比 10.0%減)

施設の完成・全施設稼働から1年。基本料金など細部を見直し、財源の確保と使用量の拡大を図るとともに施設維持管理に努め、安全で清浄な水道水の確保を図ります。

平成17年度
**教職員・村職員の人事異動と
各種団体新役員を紹介します**

■東白川小学校

【転入】教頭 安田雅則(坂下小から)、教諭 神戶玲子(白川北小から)、熊野光代(羽島中央小から)、非常勤講師 古田かほる、特別非常勤講師・非常勤職員 杉田智美

【転出】教頭 小藤敏子(潮見小へ)、教諭 古田晃裕(白川北小へ)、清水健一(退職)、常勤講師 今井慎也(高富小へ)

■東白川中学校

【転入】校長 日比野武志(可茂教育振興事務所から)、教諭 熊野和雄(正木小から)、村山和栄(鶴沼中から)、養護教諭 今井千咲(白川小から)、非常勤講師 石河真由美、特別非常勤講師 大岩いつ子、非常勤職員 鈴木康美、倉知 穰

【転出】校長 川合康司(八百津高へ)、教諭 加藤秀樹

(岐阜西中へ)、鷺見俊彦(西可児中へ)、森和敏(兼山小へ)、養護助教諭 小林泰子(大垣南高へ)、非常勤講師 伊藤百合子

■村職員人事異動

【退職】安江フミ子、今井美保子、山口八恵子、安江吉信、古田美佐子、藤井知子

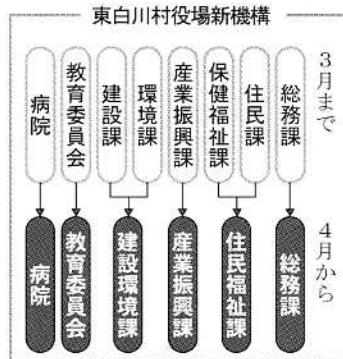
【昇格及び異動】総括参事兼総務課長 新田充(参事兼総務課長)、参事・住民福祉課担当 安江誠(住民課長)、

参事・産業振興課担当 山下雅春(産業振興課長)、住民福祉課長 渡辺昭彦(建設課長)、建設環境課長 村雲義英(環境課長)、産業振興課長 桶光一(保健福祉課長)、総括課長補佐兼任住民係長 安江弘企(総括課長補佐兼議事事務局長)、課長補佐兼議事事務局長兼行革合併担当係長 安江宏(課長補佐兼合併担

当係長)、課長補佐兼環境係長 安江正大(課長補佐兼任住民係長)、課長補佐兼任子育て支援室長・児童家庭相談員 今井太恵子(子育て支援係長)、みつば保育園長 今井美津子(子育て支援係長)、保健福祉係長兼児童家庭相談員 安江悦子(保健福祉係長)、林務係長 安江任弘(環境係長)、母子指導係長 野村末子(主任助産師)、水道係長 今井義尚(環境課主査)、産業振興課主査 今井英樹(保健福祉課主査)、住民福祉課主査 安江修治(産業振興課主査)、

産業振興課主査 今井明德(産業振興課主任)、みつば保育園主査 安江とよ子(越原保育園主任)、住民福祉課主任 安江真紀子(産業振興課主任)、建設環境課主任 梅田誠一(住民課主任)、総務課主任 安江祥江(教育委員会主任)、住民福祉課主任 今井誠人(産業振興課主任)、住民福祉課主事 桂川しのぶ(総務課主事)、産業振興課主事補 今井宣之(建設課主事補)、みつば保育園主事補 安江絵美(住民課主事補)、

教育委員会主任任用務員 村雲早苗(保健福祉課主任任用務員) ※()内は前職
なお、機構改革により四月一日から役場の組織(課名)が左記のとおり変更になりました。



■事務嘱託員

【神土】大口 古田道彦、平今井登、下親田 安江徳之上親田 大坪正信、中通 安江雅次、神付 村雲修、中谷 樋口春市、加舎尾 樋口章久、西洞 樋口新祐

【越原】曲坂 嶋倉玄治、日向 青木一博、陰地 小林博、栃山 安江春幸、黒淵 内木眞佐勝、大明神 三尾清行
【五加】柏本 野村孝、宮代 今井建夫、大沢 今井信好、下野 今井福男、久須見 古

田晃裕

■区長

【神土】桂川眞弘(新任) 【越原】熊沢健(再任) 【五加】今井怜(新任)

■PTA

▽中学校 【会長】安江良浩(下親田) 【副会長】安江一真(柏本)、村雲成男(陰地)
▽小学校 【会長】田口安範(平) 【副会長】桂川憲生(大明神)、安江正明(下親田)

■子ども会

【会長】今井明生(大沢) 【副会長】神土 村雲成治(西洞)・越原 安江健郎(日向)・五加 安江敏之(柏本)

■高校生保護者会

【会長】田口正幸(大明神) 【副会長】大坪久好(下親田)・安江道雄(宮代)

■婦人の会

【会長】今井香代(柏本) 【庶務】今井ひろみ(柏本) 【支部長】神土 藤井たゑ(加舎尾)・越原 安江恵美(日向)・五加 今井幸美(下野)

できごと事情

東海・美の里百選にお茶、歌舞伎が認定

▶百選に選ばれた「ひがし白川茶」



美しい農山村づくりと、都市と農山村の共生・対流を推進することを目的として東海農政局が取り組んできた『東海美の里百選』に、本村の「ひがし白川茶」と「東白川村郷土歌舞伎」の二つが選ばれました。

厳しい栽培環境にありながら、生産者が真心込めて栽培し、白川茶の味と香りを守り続けている「ひがし白川茶」と、東白川村歌舞伎保存会によって継続されている本村の伝統



「東白川村郷土歌舞伎」は、今後も国民共通の財産として次世代への継承に大きな役割を果たすとともに、村が誇る大きな財産といえるのではないのでしょうか。

村の保健・医療・福祉の向上目指す！勉強会を開催

◀地域医療について熱弁する名郷先生



保健・医療・福祉三施設合同研究会が三月十一日に開催され、村内や近隣町村の関係者約八十人が村保健福祉センターに集いました。

会の前半には、一般演題として東白川病院の看護師長や社会福祉協議会事務局長、消防署職員らが、各専門分野について今までの取り組みや成果、今後の方向性などを順に発表しました。また、会の後半には、『へき地でEBMを実践しよう』との演題で社団法人地域医療振興協会地域医療研究所・地域医療研修センター長の名郷直樹先生による講演もあり、幅広い内容の研究会となりました。

▶講演を聞く参加者たち



村の保健・医療・福祉の充実を図ろうと毎年行われている東白川村

入退団式。消防の誓い新たに！

◀村長から感謝状を受け取る退団者



平成十七年東白川村消防団入退団式が三月二十日、はなのき会館で開催されました。退団・入団されたのは次の皆さんです。(敬称略)

■退団者【本部】副団長 安江透 守・荻田光行・山田久陸【一班】副分団長 今井幸泰、部長 栗本尚樹、団員 安江忠生・清水信道【二班】副分団長 安江正巳【三班】副分団長 安江昭久、団員 石原和典【四班】副分団長 今井輝久、団員 桂川茂隆【五班】副分団長 村雲昭仁、団員 村雲健志【六班】副分団長 熊沢良介、団員 安江一朗【七班】副分団長 嶋倉秀範、部長 熊沢敏彦

■入団者【第一部】安江京二・安江純・今井修輔・今井政志・荻田和也・今井俊彦【第二部】尾崎範生・今井堅介【第三部】栗本恵介・堀田貴宣・安江慶太【第四部】安江忠孝・大坪雅樹・安江裕貴【第五部】安江将行

つちのこ村の

一人暮らしを想定。思春期教室開催



◀弁当の中身について話合う参加者たち

らしや下宿生活を始める生徒が多いことを考慮し、そのための知識や知恵を身につけてもらおうと保健福祉課が毎年この時期に開催しているもので、「食べることを中心に会は進行。参加者らは二つのグループにわかれ、用意された二十五品の弁当や惣菜から食べたいものを選び出して、それらの食品の長所や短所を話し合ったり、決められた食材を使った創作料理に挑戦したりしました。実践に近い経験により、短時間ながら多くのことを感じ学んだのではないのでしょうか。

今春、中学を卒業した子どもたちを対象とした『思春期教室』が三月十八日、保健福祉センターで開催され、卒業生十人が参加しました。

本村では、高校進学などにより一人暮らし

35年に幕。越原保育園が閉園



◀あいさつする初代園長の桂川直衛さん

式が開催されました。式典には在園児や関係者ら約七十人が出席。村関係者や初代園長、保護者会長らが思い出話を交えてあいさつし、長い歴史を振り返るとともに閉園を惜しんでいるようでした。

また、式典後、園庭で記念撮影をしたり、園児一人ひとりの名前を書いた風船を飛ばしたりして、お別れのセレモニーが行われました。

年長園児九人の卒業を祝う越原保育園卒園式が三月十九日、同園で開催され、証書の授与や在園児による送辞、卒業児による答辞、保護者への花の贈呈などが行われました。

また、同園が三月末で閉園になることから、卒業式に続いて閉園

将来に期待☆バスケット全国大会で健闘



◀安江村長に激励を受ける今井くん

兵くんが出場しました。

岐阜県代表チームは、予選リーグで長野県、和歌山県の代表チームを下し上位に進出。決勝トーナメントでは、強豪・千葉県代表チームを相手に健闘したものの六点の差を詰められず一回戦敗退。残念な結果となりましたが、大会前、村長室を訪ね「今までやってきたことを出し切れるよう頑張りたい」と出場の報告をしていた今井くんにとって手応えのある良き経験となったのではないのでしょうか。センターを準備する今井くんの将来に期待が集まります。

三月二十八日から三十日にかけて千葉県で行われた『第十八回都道府県対抗ジュニアバスケットボール大会二〇〇五』に、岐阜県選抜男子チームの一員として東白川中学校三年の今井恭

「新着メール
があります」



『心に残る越原保育園』

平成16年度越原保育園保護者会副会長
長谷川育子



ばいダンゴ虫をにぎって帰って来た事も、それはすべて子供にとつて宝物でした。夏になれば虫籠にカブト虫を入れ、一緒に登園、園にも家にもカブト虫がいつぱいでした。春は近くへ散歩、夏はプールで大はしゃぎ、秋は収穫したさつま芋で焼芋、運動会、冬は雪遊び、ソリ滑り、生活発表会と、一年中思い出に残る事ばかりでした。

本物の自然に触れ、四季折々の生き物、植物に触れ、体験できた事、ここでしか味わえない貴重な経験がいつぱいできました。

きつと大きくなったら、やさしく、たくましく、思いやりのある大人に成長してくれる事でしょう。

こんな環境の良い越原保育園が閉園になるのはとても淋しいかぎりです。心に残る思い出をいつぱいくれた越原保育園、有難うございました。そして、最後になりましたが、子供たちをあたたく見守ってくださった先生方、本当に有難うございました。

越原保育園の永い歴史の中、私の子供は、最後の八年間お世話になりました。

今思い出すと、色んなお土産を持って来ました。大事そうに牛乳パックを手に、何が入っているのかのぞいて見たら、カタツムリの時もあるれば、イモムシの時もあり、時には、片手いっ

いかっせや …みんなの広場…

わがやがた



安江忠孝さん
(越原陰地・28歳)
安江自動車 勤務

※「この村について思うこと？人の温かみを感じるところです」と話してくれる若者を紹介します。

- 趣味
ギター、フットサル
- 休日の過ごし方
スノボとか、外出とか
- 最近、夢中なこと
バンド活動
- 好きなもの
チロルチョコきなこもち
- 将来の夢
安江自動車をもっと大きく！
- 好きな異性のタイプ
笑顔が素敵な子
- 結婚について
いい人が見つければ…

ほっととアングル

ご卒業、ご卒業
おめでとうございます
ご入園、ご卒業
おめでとうございます



東白川中学校
卒業生 49人・入学生 30人



東白川小学校
卒業生 30人・入学生 23人



みつば保育園
卒園児 14人・入園児 25人



越原保育園／卒園児 9人

※今月は満1歳の該当者がいないため「わが家のスターは満1歳」のコーナーは休止します。



戸籍の窓

(3月1日～3月31日)

●誕生おめでとうございます

今井 梓乃 ^{しの} { 磨弘 愛子 (大沢)

●お悔やみ申し上げます

伊藤 重雄 95歳(平)
 今井 守 54歳(大沢)
 安江 将一 66歳(上親田)
 安江 正男 90歳(日向)
 服田味雄子 87歳(平)

職場アレコレ



木村建設株式会社

今月は、昭和35年に木村建設として創業し、上親田で建築業を営む木村建設株式会社を紹介します。

「建築というのは、完成品に値段が付いているのではなく、施工前に契約した金額に対して、完成した住宅にそれだけの価値があるのかをお客さんが決めるもの。完成した家を前に「ありがとう」とお客さんに言ってもらえた時が、この仕事をしていて良かったと実感する瞬間です」と話されるのは同社代表取締役の木村成人さん。

現在は、一般住宅を中心に愛知県犬山市を拠点とした事業を展開中で、昨年末には、FSC森林認証に係るCoC認証を取得。同社の今後について「今まで築いてきたことを土台に、環境や健康、本物志向といった時代の流れも取り入れ、大手企業に対抗していきたい」と話される木村建設株式会社さんでした。



子育て支援事業 (ひよこくらぶ) 子育てサークル

子育てグループ

乳幼児期家庭教育学級を前身に平成十二年度から活動を行っています。

今月は、一、二歳児とその保護者が集うグループ「子育てサークル」を紹介します。参加者が互いに協力しあい、活動を通して子育てを学んでいくことをねらいとした本サークルは、本村教育委員と子育て支援室が取り組む事業の一つで、



子育てサークル新年度役員の方々

しめるサークルにしていきたい」と。子育てに係る保護者の動きに注目されます。

本サークルの特徴である『グループ活動』では、会員らが五つのグループにわかれて季節行事を担当。多くの会員が参画することで「手作りによる活動」が実現し、会員にとつて企画する側と参加する側の両面で活動を楽しむことができるのだとか。

新年度の活動について村雲洋子会長は「多くの方に参加してもらい、親子で楽しめるのだ」と話している。

ちよつと、よつて

3月6日、第20回東白川中部あまご釣り大会が開催され、あまご釣りファン約210人が釣果を競いました。

結果は次のとおりです。

ホットアングル



【大物賞】

- 優勝=34.2cm・瀬古十三男 (愛知県海部郡)
- 2位=34.1cm・坂井田博 (愛知県名古屋市)
- 3位=33.4cm・市原謙二 (愛知県犬山市)
- 4位=33.3cm・田口真寛 (本巣市)
- 5位=32.7cm・睦地俊治 (美濃加茂市)
- 6位=32.3cm・椎葉辰春 (土岐市)

【レディース大物賞】

- 優勝=31.2cm・佐伯百合子 (加茂郡川辺町)
- 2位=30.0cm・寺西敏恵 (愛知県江南市)
- 3位=29.5cm・杉本サナエ (羽島市)

【ジュニア大物賞】

- 優勝=31.3cm・安江直久 (東白川村)
- 2位=28.5cm・苅田有平 (東白川村)
- 3位=27.0cm・今井義也 (東白川村)

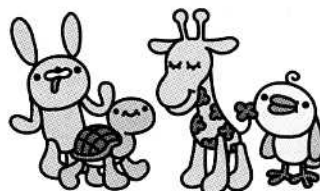
▲表彰台上がるジュニア大物賞の受賞者

『対岸の彼女』 角田光代 著

女の人を区別するのは女の人だ。立場が違うという仕事はときに女同士を決裂させる。大人になったら友達を作るのはとたんに難しくなる。働いている女が子どもを育てている女と仲良くなり、家事に追われている女が未だ恋愛をしている女の悩みを聞いたりするのは難しい。高校生頃は簡単だった。あのころのような全身で信じられる女友達を必要なのは、大人になった今なのに…。(直木賞受賞作品)



福祉医療制度をご存知ですか



福祉医療制度とは、乳幼児、母子家庭、重度心身障害者の医療費の一部を助成するもので、健康保険や助成金によって個人の負担額は無料、もしくはわずかな金額で診療や治療が受けられる制度です。

今まで69歳で非課税世帯の方にも医療費助成制度がありましたが、老人保険制度の対象年齢引き上げなどにより、この四月一日の法改正によって廃止となりました。(現在、受給者証をお持ちの69歳対象者の方で、医療機関の領収書をお持ちの方は、平成18年9月30日までに役場窓口にて償還払いの手続きをしてください)

その他医療制度の対象となる方の負担割合につきましても、次のように変更になりました。

【乳幼児】

助成対象者／就学前児童

個人負担割合／保険適用内は無料

助成期間／誕生日から、6歳到達後最初に迎える3月31日まで

【重度心身障害者(児)】

助成対象者／身体障害者手帳1～3級所持者、同4級で戦傷病者手帳所持者、療育手帳所持者(IQ50以下)、障害年金受給者

個人負担割合／保険適用内は無料(ただし、高所得者、障害年金受給者については自己負担分の3割を助成)

助成期間／認定された月の初日から最後の9月30日まで(年に一度更新)

【母子家庭など】

助成対象者／18歳未満児を扶養している配偶者のいない母とその子ども、もしくは父母のいない18歳未満児

個人負担割合／保険適用内は無料

助成期間／事実発生日の翌日から、最初の9月30日まで(年に一度更新)

【重度心身障害老人】

助成対象者／身体障害者手帳1～3級所持者、同4級で戦傷病者手帳所持者、療育手帳所持者(IQ50以下)、障害年金受給者のいずれかの該当者で、老人保健の適用者

個人負担割合／保険適用内は無料(ただし、障害年金受給者については自己負担分の3割を助成)

助成期間／認定された月の初日から

その他福祉医療制度について不明な点は、役場住民福祉課住民係(有線2151)までお尋ねください。

ほっとアングル



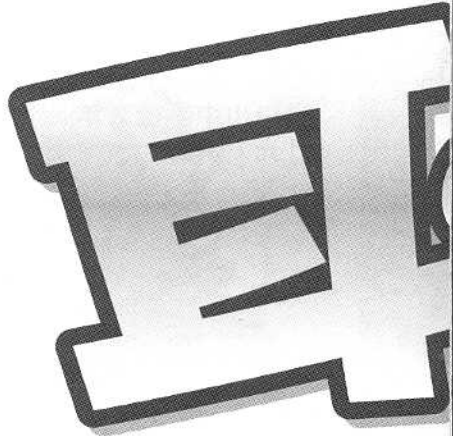
3月20日、隣り町の白川町で『自転車ヒルクライム美濃白川』が開催され、そのなかの1種目“白川流域クリテリウムレース”には、本村からも4人が出場しました。

本レースは、砂利道や舗装路で構成された1周約1kmのコースを15分間走りその周回数を競うもので、参加者は、白川町・東白川村・中津川市加子母に在住(在勤)する方に限られます。

15分間の激走の結果、一般男子の部では伊神和史さんが1位に、中学生男子の部では田口泰生くんが1位、田口雄平くんが3位に、小学生女子の部では伊神史奈さんが1位という成績を残しました。

5月・6月の“ごみ収集日”について

- 5/16 金物・不燃粗大ごみ 各物品に関する集積場所や分類方法につきましては、今月配布しました平成17年度ごみ収集カレンダー保存版をご覧ください。
- 5/22 ペット・トレイ 5/22 その他プラスチック ごみの回収・分類について詳しくは役場建設環境課環境係（有線2145）までお問い合わせ下さい。
- 6/6 ガラス・可燃粗大



ありがとうございました

御寄付（3/31現在）（敬称略）

- 【みつば保育園】
室内用鉄棒2台＝平成16年度卒園児保護者一同
給食用食器＝山口八恵子（下野）・安江フミ子（中通）・古田美佐子（西洞）
- 【越原保育園】
掃除機1台＝平成16年度保護者会退会者一同
掃除機1台＝平成16年度卒園児保護者一同
- 【東白川小学校】
ボール14球＝少年野球クラブ
- 【社会福祉事業指定】
金10万円＝田口秀久（大明神）
- 【病院事業指定】
金10万円＝安江大輔（上親田）
- 【社会福祉協議会】
タオル等＝東白川村スクラムグループ
古切手＝(株)岩城工業（名古屋市）
古切手＝匿名
金10万円＝田口秀久（大明神）
金5万円＝安江大輔（上親田）
金2万円＝桂川兼子（柏本）
金5万円＝匿名



平成16年度一般コミュニティ助成事業を受けて、草刈機65台、芝刈機1台、チェンソー7台、高枝用のこぎり3本を整備しました。これら備品は、地域の環境整備作業にご利用いただけます。詳しくは役場総務課（有線2130）までお尋ねください。

検査項目	検査結果		水質基準
	①大明神水系	②曲坂水系	
気温(°C)	2	1	
水温(°C)	8	9	
一般細菌(CFU/ml)	0	0	100以下
大腸菌	不検出	不検出	不検出
塩化物イオン(mg/l)	1.3	1.2	200以下
有機物(mg/l)	0.5未満	0.5未満	5以下
pH値	7.0	7.1	5.8-8.6
味	異常なし	異常なし	異常なし
臭気	異常なし	異常なし	異常なし
色度(度)	1未満	1未満	5以下
濁度(度)	0.1未満	0.1未満	2以下
残留塩素(mg/l)	0.5	0.6	0.1以上

採取日：平成十七年三月八日
採取場所：①神土平／②五加大沢
検査機関：㈱総合保健センター

3月 水道水水質検査結果

『平成17年度東白川簡易水道水質検査等計画書』を策定しました。役場窓口にて閲覧頂けます。

5月例会のご案内

社団法人美濃加茂青年会議所では、5月例会をオープン例会とし、広く一般の方々を交え『未来のまちづくり』とのテーマで、講演やワークショップを開催します。一般の方もぜひご参加ください。

日時：平成17年5月7日（土）
午後3時から午後6時まで
場所：美濃加茂市中央公民館201号室
テーマ：Make a Future Town ～みんなのまちづくり～
申込・問合せ：社団法人美濃加茂青年会議所
t. 0574-26-1996 f. 0574-26-1997

事業主の皆様へ 労働保険料の申告と納付はお早めに

労働保険の平成16年度確定保険料と平成17年度概算保険料の申告・納付手続きはお済みになりましたか。申告・納付の手続きは5月20日が期限です。期限までに正しく手続きを終えていただきますようお願いいたします。

申告書の書き方や内容などでご不明な点は、岐阜労働局（Tel.058-245-8115）までお尋ねください。

岐阜県市町村振興補助金を活用した平成16年度事業を紹介します。

- 中学3年生の海外研修事業
- 木質バイオマスエネルギー利用施設整備負担金
- 特別養護老人ホーム・サンシャイン美濃白川増床事業負担金
- 花フェスタ支援事業

花が 作品展

東白川中学校 2年
「光で演出」



田口雄平くん (平)



今井将聖くん (大沢)

東白川小学校 4年
「版画」



田口丈一郎くん (西洞)

安江ひかるさん (黒瀬)

みつば保育園
「紙版画」



田口裕平くん (中谷)

安江友里さん (陰地)

俳句



春寒や若人の計を今日も聞く
地図に無き天国へのみち山笑ふ
杉花粉花の便りとともに来る
弥生空小鳥とび交ふ頃となり
春めきし流るる水の音やさし
春の田に雪解け水の溜りけり
母の背に眠れる嬰子笑たたえ
日差し受け雪解零の樋垂る
雪時雨春待つ庭に寒戻り
春空に寒帯しぐれ小雪まう
耕地する人荒して終う世代の違い
あけぼの会道に迷って大笑い
抑留の昔そのまま冬の月
節分や鬼絵のやみえ豆をまく
利休の忌茶を点てながら思ふこと
ふる雪の中や逝く人生るる人
雪とけて枯れ藻にまとう露のとう
猫柳そつと顔出し春そこに
川面の水もゆるむや猫柳
寒椿一際目だつピンク色
せせらぎのリズムを乱す春一番
梅の香を添へて夕月おぼろなり
※皆様の作品をお寄せ下さい。ご投稿は奇数月十五日までに
平・安江武子宛にお出し下さい。

- 河田風楊
- 安江和郎
- 今井綱子
- 安江すみ
- 安江武子
- 今井美代
- 田口秋映
- 安江一滴水
- 今井志げき
- 村雲とみ子
- 安江とくよ

人回の動き

— 3月末住民登録人口から —

世帯数	894世帯
人口	3,035人
転入	1人
転出	34人
出生	1人
死亡	6人

先月と比較して 38人減
昨年と比較して 53人減

◆近くにエコトピア事業でお越しになった方が住まれている。年に何度か一献傾けての機会もあり、嬉しくなることが度々あった◆都会の人は大方の場合、できれば田舎の自然の中で暮らしたいと思っ
ているらしい◆「浅春には新芽を目で舌で味わい、夏には虫を愛でて、虫の声を聞き、秋には美味しい米と野菜、冬には雪景色を堪能する。このために東白川にやってきました。そして満足しています。」と言われるとたじろいでしまう◆遠くへ出かけないと楽しめないと思っていた私は、少しでも、東白川を楽しむことが出来るようになりた
いと思う(N)

こぼれ しろい ばな